

## 会 議 録

会 議 の 名 称	令和5年度 第3回朝霞第三中学校学校運営協議会		
開 催 日 時	令和5年10月25日(水) 午前10時40分から正午まで		
開 催 場 所	朝霞市朝霞第三中学校 校長室		
出 席 者	・渡辺 聡 ・白鳥 成章 ・關野 武男 ・正野 寛樹 ・本多 武 ・金子 雅美 ・嶋 徹 (司会：横瀬修克 記録：石井祐輔)		
会 議 内 容	(1) 令和5年度 2学期の活動について (2) 令和5年度 3学期以降について (3) その他		
会 議 資 料	(1) 学校だより (2) ペーパーティーチャー研修の開催案内 (3) 新聞記事(切り抜き) (4) 臨時保護者会の開催案内とその概要		
会 議 録 の 作 成 方 針	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録		
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録		
	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録		
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録での保管(保存年限 年)		
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	<input type="checkbox"/> 会議録の確認後消去	<input type="checkbox"/> 会議録の確認後○か月
会議録の確認方法 司会・記録による確認			
そ の 他 の 必 要 事 項			

## 審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

### 1 開会

### 2 学校長あいさつ

今回の事件を受けて、ご迷惑とご心配をおかけしております。子供たちのメンタルケアに努め、学校行事等を進めさせております。今回の件に委員の皆様の声を反映させながら、今後の学校生活を送らせていただきたいと思います。

### 3 協議内容

#### （1）令和5年度 2学期の活動について

（校長）夏休み中は大きな事故はなかった。9月11・12・13日で3学年の修学旅行が実施された。

体調不良で2名が途中離脱となりましたが、おおむね順調に行われた。9月13日は1学年の川越校外学習が実施された。天候にも恵まれ、充実した活動になった。9月末から新人戦がはじまり、地区大会を突破した、陸上、ソフトボール（既に県大会を実施済み。結果は県大会ベスト8）、男子バスケットボール部、男子ソフトテニス部、柔道、剣道、男女バドミントンは、県大会での活躍が楽しみである。

事故概要について、校長より説明。教諭は今年度4月より本校に赴任。3年3組担任。吹奏楽部顧問。

10月16日の朝、家族より校長に連絡があり、しばらく休むことになると思うとのことだった。されたと市教委から報告があった。この間、教育委員会や学校への情報提供はなかった。現時点でも新聞報道以外での情報はない。これから先の状況は全く見えていない。

新しい3年3組担任は学年主任が、吹奏楽部顧問はもう一人の顧問をメインにして、音楽科教諭にフォローをしてもらう。大会が迫っている状況なので、吹奏楽部生徒にアンケートを取って、昨日ミーティングをもった。明日、その様子を保護者に説明をして、活動を再開する予定。

3年3組生徒にもアンケート後、朝霞市こども相談室の職員の協力の元、一人ひとり面談を実施している。進路を控えて大事な時期であることを理解して対応している。

全校生徒にも同様のアンケートを実施して、それに基づき対応している。

昨日、合唱コンクールリハーサルだったが、3年3組の歌を聴いて子供たちは前を向いて頑張っている。

教育活動を止めないように、中間テスト・合唱コンクールも予定通り実施。

臨時保護者会への出席者数が308名と半数弱、欠席された方もいたので、臨時保護者会の概要をまとめたものを翌日に配布した。

臨時保護者会での保護者の要望を受けて、学校には相談できないけど保護者に相談した内容や保護者の相談窓口を設置した。保護者の要望も様々であり、正反対の意見もあるが、丁寧に対応していきたい。

（委員）4年前の件であり、前の学校の生徒（卒業生）に対する対応はどうか。

（委員）本校の翌日に臨時朝会、臨時保護者会を実施したと聞いている。

（委員）当時の生徒へのヒアリング等は実施するのか。

（校長）卒業生でもあるため、難しいことが予想される。

（委員）当時の生徒への特別な窓口への対応はないのか。

（校長）今のところそのような対応はないようである。

（委員）近隣の外崎教諭の関係者からは、あまりにびっくりし、学校に出席できない、保護者も

仕事できない状況になったという話も聞いた。

(委員) いただいたご意見は一中にも情報提供をしていく。

(委員) 現在、外崎教諭が罪を認めたなどの最新情報はないと思うが、臨時保護者会でも保護者が言っていたように、まだやったという訳ではないので、ここでの話も気をつけていかなければいけない。

(委員) 私は臨時全校朝会、学年集会、クラスでの説明に同席していたが、涙を流す生徒が多かった。現在は前向きな生徒も増えているので、しっかりと見守っていきたい。

(委員) 月曜日に開かれた市の議員に説明した内容はどうだったか。

(校長) 報道発表と同じだと聞いている。

(委員) 本当に事前に何も知らなかったのか、という質問が多かった。議員の質問では、問題行動は多かったのではないかと、というものもあった。保護者が言う、事前にとは、指導の厳しさも含めての意見ではないか。

(校長) 指導の厳しさは否定できない。それと今回のわいせつ事案との結びつきはなかった。

(委員) 噂等もなかったのか。

(校長) 今まで、アンケートも含めて、聞いていない。

(委員 金子) 近隣のもと関係者からの話では、特定の生徒に対して差別的な対応があったと聞いたことがあった。

(委員) 三中と一中で連携をとって、同じような対応をしていくことが大切。

(委員) 一中校長とは、常に連携を取っているが、三中は在校生、一中は卒業生で少し対応が違ってくる。

## (2) 令和5年度 3学期以降について

(校長)

1 1月の行事予定、合唱コンクール本番は30日に市民会館で実施。保護者は座席の関係で聴くことはできないが、委員の皆さんは聴くこともできます。11月中盤に県大会、終盤に期末テスト。20日から2月上旬まで体育館の床工事が入る。部活動は一小、五小、十小をお借りして実施していく。

1 2月の行事予定、3学年の三者面談、薬物乱用防止教室、22日に終業式となっている。

1 月の行事予定、9日が始業式。21日吹奏楽フェスティバル。31日1学年職業体験、2学年スキー林間、3学年三者面談。

2月の行事予定、5日学校評価の総括会議、その後まとまったものを委員の方に送付する。8日特別支援学級のなかよし発表会、21・22日県公立入試。3月の行事予定、1日県公立合格発表、15日卒業式、26日修了式。

(委員)

体育館床工事が延長した場合、どこかの場所を借りて卒業式を実施する可能性もあることを考えておいたほうがよいのでは。

(校長)

その場合は、小学校を借りる可能性があるが、延びないようにすすめてもらう。

(委員)

六小はゆめばれすを借りて、卒業式を実施するようだ。

(3) その他

(委員)

働き方改革について、前回の協議会でもあったが、先生方のかえる会議だけでは改革できないこともあるので、協議会で改善案を出していきたい。

(校長)

社会科の教員がいない現状で、臨時に教員を補充することは可能なのか。

(委員)

今回の事態の見通しがもてないと、代員の補充は難しい。資料にもあるが、市では、異業種や現在職についていない方の力を貸していただくために、ペーパーティーチャーを募集している。

(委員) 部活動の外部移行についてはどうなっているか。

(委員) 埼玉大学の学生が部活動への係りについて、知事に提言したようである。学生の力を借りることもできるか。

(委員)

ペーパーティーチャーのように免許を持っている人だけではなくて、免許なくてもできるそれ以外の用務をしていただく方を増やしていくことはできるのではないか。

(校長)

市も予算を増やして、他市にはいない支援員さんなどもいて恵まれている方ではある。

(委員)

埼玉は教育にける予算が少ない。100施設以上増えているのに、1億円以上減らされている現状もある。

(校長)

埼玉大学の部活動支援の話は以前からあったが、こちらのニーズと合わなくうまくいかないことが多い。ボランティアであることもうまくいかない原因である。

(委員)

不登校生徒が過去最多になっている報道を見たが三中はどうか。

(校長)

年々増えている現状ではある。昨年度は61名。社会的な風潮として、行きたくなかったら無理させずに行かなくてもよいというものもある。学びを止めずにフォローできる体制をつくっていききたい。特に人との関わりを絶やしてはいけないと個人的には思っている。

(委員)

昔は、不登校はほとんどいなかった。

(委員)

息子世代がゆとり世代であり、親が子どもに強く言えないこともあるのではないか。叱れない、叱り方が分からない、言ったことでぐずったらどうしようと考えてしまうらしい。

(委員)

不登校の生徒は、オンライン配信をしっかりと見ているのか。

(校長)

ほとんど見ていない。

(委員)

フリースクールなど、外部に通っている生徒はいるのか。

(校長)

なかなか続かないのが実情である。

(委員)

社会問題となっている。親も子供になんて言葉をかけていいかわからないのが現状である。

(委員)

家庭の居心地が良すぎる、一人部屋はある、エアコンはある、スマホもあるのも問題なのではないか。

(委員)

昔はみなが同じ部屋で生活し、否が応でも家族と関わりを持たざるを得なかった。そのことが学校に通う力になっていたのでは。

(校長)

家庭での居場所の問題、学校での居場所の問題、どちらにも居場所がなくて、自室にこもりきってしまうこともある。

(委員)

ヤングケアラーの実態はどうか。

(校長)

アンケートから見てもいない。一時的なものはあるが、常態化しているものはない。

#### 4 連絡

(1) 第4回学校運営協議会 日程について

教頭

学校評価の総括にからめて集まっていたきたい。2月14日(水)

(2) その他

#### 5 閉会

この後、お時間の許す方は学校公開週間でもあるので、生徒の様子を見ていただきたい。